

国道2号淀川大橋の工事現場を地元の小学生（海老江東小学校）が見学 ～現場での作業体験「楽しかった！」～



【概要】

平成30年12月19日（水）AM9:00～11:30
海老江東小学校の4年生、47名の児童の皆さんを迎えて現場見学を行いました。

【目的】

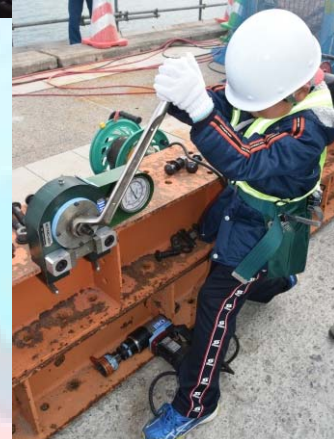
国道2号淀川大橋は、1926年（大正15年）に建設され開通から92年が経過しています。この度、老朽化した床版の取替作業を3年かけて行っています。そこで、地元の子供達にも淀川大橋の工事現場を見学してもらい、このような社会基盤整備の重要性・必要性をご理解していただくとともに、土木工事の迫力を感じて貰い、土木工事の魅力を伝えるために行っております。

【見学会の内容】

- 淀川大橋と本工事についての説明
- 現場見学
新設鋼床版の設置
- 現場体験
 - ・ボルトの締付体験
 - ・高所作業車の乗車体験
 - ・クレーン操作室の乗車体験
 - ・測量体験



体験コーナー



↑高所作業車の乗車体験

↑クレーン操作室の乗車体験

↑ボルト締め体験

↑測量体験

【感想】

現場の迫力に、皆さん大興奮していました。最後に感想を聞いた時も「楽しかった!」「皆様は大変な仕事をしておられました!」とコメントをいただきました。今回4年生の方に大好評でしたので、今後は他の学年の皆さんにも見学して頂けるようにしていきます。